

新川会通信

第37号

すまいる

発行
社会福祉法人新川会

〒930-0362
上市町稗田字七郎谷 1-32
Tel (076) 472-1118
Fax (076) 472-5391
E-mail yotsubaen@nikawakai.jp
HP <http://www.nikawakai.jp/>

発行責任者 倉田 淳



第二つつみだにの家竣工

新川会理事 牧野 武

第二つつみだにの家竣工により、新川会グループホームは四カ所（三十名）となりました。

新川会では、平成十五年からの支援費制度への施行に向けて、最初のグループホーム「仲間の家」を上市町川原田で賃貸により開設。平成十八年、障害者自立支援法の施行により、「障がい者が地域で自分らしく暮らすこと」を支援するという基本理念に基づき、入所施設の見直しを含む新体系事業所への移行を平成二十四年までに終えるよう義務づけられたことにより、グループホームの整備が新川会の喫緊の課題となりました。

平成二十二年、立山町に賃貸と改修により「まえざわの家」を開設、続いて、翌二十三年、上市町の「仲間の家」の隣に「かわはらだの家」を新築しました（「仲間の家」は廃止）。「まえざわの家」「かわはらだの家」は、市街地に立地し、通勤や買い物に便利で、就労等の比較的自立度の高い人たちの生活にも適しています。（将来、近所のマンションでサテライトも検討）

平成二十四年、新体系への移行の総仕上げとして、「つつみだにの家」を開設することができました。「つつみだにの家」は、バックアップ施設の「四ツ葉園」から至近距離にあり、入所施設から地域生活へのステップを踏み出すには最適だと考えました。そのため、四ツ葉園の敷地内に、日中活動の場として、就労継続支援B型事業所「工房よつば」を同時に開設しました。

新体系移行に伴う障害程度区分（現在は障害支援区分）の判定は、十二名の方が地域移行の対象とされ、「まえざわの家」「かわはらだの家」の空きを加えて全員グループホームに入居できました。

しかし、保護者の不安が大きく、同意は容易ではありませんでしたが、説得に応じていただき、利用者さんには、「皆の中から選ばれたのだから、一緒にがんばってみよう」と励ましながら、彼らの可能性を信じて支援をつづけてきました。この数年間、共同生活を通して、暮らしの仕方や当番や係など、自主性、自律性を養って来ました。休日には、運動公園への散策や野菜作り、町営バスを利用するイベント参加、育成会行事に出席したり、失敗もしましたが、いろいろ経験により、少しずつ、少しずつですが、地域での生活の喜びを感じ、自信（自分らしさ）も培っています。昨年夏に宿泊合宿もしました。

「第二つつみだにの家」には、より多くの障がい者に、グループホームでの生活を体験してもらえるように、短期入所の居室を設けました。今後、新川会では、障がい者一人ひとりのライフステージに応じて、多様なサービスが選択できるよう施設の整備とサービスの充実、向上に努めていきます。

第2つつみだにの家開所！

平成29年4月、上市町堤谷にある「つつみだにの家」の隣に「第2つつみだにの家」が開所しました。男性7名のグループホームで平日は仕事に励み、休日は自分の時間を大切にしながら過ごしています。

「つつみだにの家」で過ごしてきた5名に加え新しい仲間が2名加わり、和気あいあいと仲良く過ごしています。世話人の料理もいつも美味しくとても好評です。

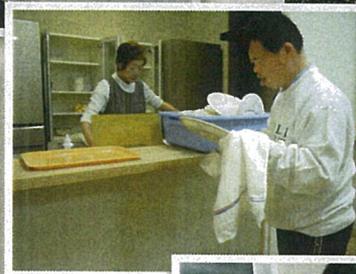
当番や自分の身の回りのことを世話人と一緒に行っていくことで少しずつ自立ができるよう支援をしていきます。



いってらっしゃい！



一日の流れ	
6:30	起床
7:00	朝食
8:30	事業所送迎
9:00	「工房よつば」で仕事
16:00	事業所送迎 帰宅
	入浴
19:00	夕食
	掃除当番
21:00	消灯



ごちそう様でした！



おいしいご飯を食べた後は皆で掃除当番！



洗濯室を整備しました



休日は「つつみだにの家」の利用者と家庭菜園など行い、一緒に過ごしています。



四ツ葉園だより

慰労外出

昨年一年間の成
果を労い今年ハ六
班に分かれて外出し
ました。

療育班

「ほのほの班」はパノラ
マレストラン光彩・アピ
タ、「やまびこ班」は高岡
市のレストランへ行きそれぞ
れホテルイカ定食やオムライス
などの豪華なランチ、お菓子な
どを食べ楽しみました。

ほのほの班



工芸班



作業班

「手芸班」はアーバンプレイス
で食事を摂り富山城を周りまし
た。「あすなる班」は黒部牧場ま
さばの風、「リサイクル班・工芸
班」は宇奈月温泉方面へ行き、
ビュッフェ形式の料理をお腹一
杯味わったり、足湯や買い物も
楽しみました。

リサイクル班



あすなる班



今回の楽しみを糧に職員と一
緒に今年度も頑張つて様々な活
動に取り組んでいきたいと思ひ
ます。

自治会 紹介

今年度に入り新しい自治会のメ
ンバーに委任状を渡しました。会
長・副会長だけでなく「給食委員」
「洗濯委員」「環境美化委員」も含
め活動していきます。

自治会長 宮谷保子さん



「四ツ葉園行事の納涼祭や園祭が
良くなるように話し合ひしていき
ます」

自治副会長 山保和雄さん



「洗濯委員など責任もつて頑張り
ます」

自治副会長 山口百合子さん



「給食委員、定例会の仕事も頑張
ります。納涼祭の話し合ひもして
いきます」



今年ハ各月の月間目標をたて、
園に貼りだし意識して行ないま
す。四月五月ハ「あいさつ」六月
ハ「衣替え・身だしなみ」月間と
して自治会メンバーが率先して行
なつていきます。

雷鳥苑だより

花見外出



四月十日、毎年恒例の花見外出も今年も行いました。雷鳥苑の花見外出は三班に分かれて待ちに待った花見でしたが、当日は、あいにくの雨模様でした。「また来年」とみなさんおっしゃられながら、保護者会で買っていただいたお菓子をおいしそうに食べておられました。それでも晴れ間のあった班ではボールを投げたり、写真を撮ったり思い思いに過ごされていて、楽しい花見外出になったようです。

※左の写真はその時の利用者さんの作品です。

畑作業が 始まりました



かぼちやの種まき

今年から【挑戦】を合言葉に雷鳥苑の畑作業がスタートしました。

毎年頭を悩ませる防草対策として、防草シートを要所に貼りめぐらし、本格的な草シースンを前に、職員・利用者さんの表情には自信も見られています。

去年から植えているニンニク（福地ホワイト六辺）はこの畑より立派に伸び、六月の収穫に合わせて追肥を行いました。

※左の写真はカボチャの種をまいているところです。

工房よつばだより

花見外出



雨で残念だったけど、おやつがおいしかったです。



桜が満開できれいでした。



おやつも美味しかったです

四月十一日と十二日に二班に分かれて花見外出を行いました。

十一日に行った一班は、松川べりの桜並木をみながらドライブした後、天気が良ければ環水公園にて散歩をしながらスターバックスコーヒースタイルという予定でしたが、あいにくの雨だったため、環水公園では、散歩ができずに、車中にてコーヒーを飲みました。

松川べりの桜並木は満開で、道にまで桜の枝がはみ出しており、桜のトンネルを通り抜けました。桜を見た利用者の皆さんは、きれいな桜と、上まで広がる桜のトンネルに感動した様子

四月十一日と十二日には常願寺公園へ桜を見に行きました。常願寺公園の桜も満開で、昨日降り続いた雨も朝には上がり、やや曇り空ではありますがきれいな桜を見ながら公園内を少し散歩することができました。公園の端から端まで満開の桜が並んでおり、視覚で楽しみ、春の陽気も少し感じられて、全身で春を感じる事ができたと思います。常願寺公園で桜を見た後に、近くのガストまで行き、おやつを食べました。それぞれ好きなデザートを選び、普段の仕事から少し離れてリフレッシュできたと思います。

今年の花見はあまり天候に恵まれませんでした。来年の花見は春の陽気に包まれながらの楽しい花見散歩ができればよいと思います。

さつき苑だより

花見外出



四月十日、十日に生活班・就労班に分かれて、お花見外出に行ってきました。生活班は、稲荷公園でお弁当を食べ、散策をして写真を撮りました。その後、常願寺川公園へ移動し、おやつを食べ、満開の中、お花見を楽しんできました。



就労班は、魚津総合公園で桜を見た後、ホテルグランミラージュ「ミラヴェール」で美味しいパスタと、デザートバイキングを食べました。ランチの後は宇奈月温泉の足湯「おもかげ」で足湯につかってきました。あいにくの天気でしたが足湯につかり、リフレッシュしてきました。

つつじ苑だより

花見外出



四月十二日はあいにくの大雨でしたが、常願寺川公園と常西用水プロムナード公園までドライブへ行き、車の中から満開の桜を楽しみました。十三日は昨日の大雨が嘘のような晴天で、宮野運動公園の満開の

つつじ苑では四月十二日と十三日に二班に分かれて花見外出に行きました。



桜を楽しみました。集合写真での皆さんの笑顔がその日の天気を物語っています。あいにくの大雨での花見となった皆さんは、後日つつじ苑の近くにある柳原中央公園までウォーキングを兼ねて花見に行ってきました。ただ桜がともきれいで思わずポーズを取った写真がこちらです。

花見とともに今年度のつつじ苑での活動が始まりましたが、今年もこの桜のように皆さんが満開の笑顔の花をたくさん咲かせることが出来る様に支援していきますので、よろしくお願ひします。